

業務委託料内訳書

委託業務名 令和7年度 海陽中学校トイレ改修工事設計委託業務
路線名等 海陽中学校
委託業務箇所 徳島県海部郡海陽町大里字松原34-83

費目	工種	種別	細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接人件費	設計業務			式	1			別紙3 A
諸経費				式	1			(A)×1.1 B 端数調整
技術料				式	1			(A+B)×0.15
特別経費				式	1			
業務価格計				式	1			
消費税等相当額				式	1			10%
合計				式	1			

一般業務に係る業務人・時間数

別紙 1

設計業務に関する算定方法（図面目録に基づく算定方法）

（表1）機械設備改修工事の図面1枚毎の業務人・時間数 【（業務人・時間数）＝10.233×（図面1枚毎の換算図面枚数）】

番号	図面名称	縮尺	複雑度	CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度	「CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度」を反映した図面1枚毎の業務人・時間数	「CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度」を1.0として算定した業務人・時間数
M00	表紙・図面目録	—	補正值0.2	—	2.0	2.0
M01	附近見取図・配置図	—	補正值0.2	—	2.0	2.0
M02	給排水設備 特記仕様書	—	補正值0.3	—	3.0	3.0
M03	給排水設備 衛生器具リスト図、参考施工図	—	A 0.6	—	6.1	6.1
M04	給排水設備 1階平面図＜改修前＞	—	A 0.6	—	6.1	6.1
M05	給排水設備 2階平面図＜改修前＞	—	A 0.6	—	6.1	6.1
M06	給排水設備 3階平面図＜改修前＞	—	A 0.6	—	6.1	6.1
M07	給排水設備 1階平面図＜改修後＞	—	B 1.0	—	10.2	10.2
M08	給排水設備 2階平面図＜改修後＞	—	B 1.0	—	10.2	10.2
M09	給排水設備 3階平面図＜改修後＞	—	B 1.0	—	10.2	10.2
小計					62.0	62.0

（表2）電気設備改修工事の図面1枚毎の業務人・時間数 【（業務人・時間数）＝10.233×（図面1枚毎の換算図面枚数）】

番号	図面名称	縮尺	複雑度	CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度	「CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度」を反映した図面1枚毎の業務人・時間数	「CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度」を1.0として算定した業務人・時間数
E00	電気設備 特記仕様書	—	補正值0.2	—	2.0	2.0
E01	電気設備 1階平面図＜改修前、改修後＞	—	A 0.6	—	6.1	6.1
E02	電気設備 2階平面図＜改修前、改修後＞	—	A 0.6	—	6.1	6.1
E03	電気設備 3階平面図＜改修前、改修後＞	—	A 0.6	—	6.1	6.1
小計					20.3	20.3

（表3）建築改修工事の図面1枚毎の業務人・時間数 【（業務人・時間数）＝13.567×（図面1枚毎の換算図面枚数）】

番号	図面名称	縮尺	複雑度	CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度	「CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度」を反映した図面1枚毎の業務人・時間数	「CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度」を1.0として算定した業務人・時間数
A00	建築 特記仕様書	—	補正值0.2	—	2.7	2.7
A01	建築 1階平面図＜改修前＞	—	A 0.6	—	8.1	8.1
A02	建築 2階平面図＜改修前＞	—	A 0.6	—	8.1	8.1
A03	建築 3階平面図＜改修前＞	—	A 0.6	—	8.1	8.1
A04	建築 1階平面図＜改修後＞	—	A 0.6	—	8.1	8.1
A05	建築 2階平面図＜改修後＞	—	A 0.6	—	8.1	8.1
A06	建築 3階平面図＜改修後＞	—	A 0.6	—	8.1	8.1

一般業務に係る業務人・時間数

別紙 2

設計業務に関する算定方法（図面目録に基づく算定方法）

(表3) 建築改修工事の図面 1 枚毎の業務人・時間数 【（業務人・時間数）＝ 13.567×（図面 1 枚毎の換算図面枚数）】

番号	図面名称	縮 尺	複雑度		CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度	CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度を反映した図面 1 枚毎の業務人・時間数	CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度を1.0として算定した業務人・時間数
A07	平面詳細図	—	A	0.6	—	8.1	8.1
A08	床伏図	—	A	0.6	—	8.1	8.1
A09	矩計図	—	A	0.6	—	8.1	8.1
A10	展開図	—	A	0.6	—	8.1	8.1
A11	トイレブース図	—	A	0.6	—	8.1	8.1
小 計						91.8	91.8

(表1)、(表2)、(表3)より

$$\begin{aligned}
 (\text{一般業務に係る業務人・時間数}) &= 62.0 + 20.3 + 91.8 = 174.1 \\
 &= 174.1 \text{ [人・時間]}
 \end{aligned}$$

追加業務に係る業務人・時間数

別紙 3

設計業務に関する算定方法 (図面目録に基づく算定方法)

積算業務に係る業務人・時間数の算定

(積算業務に係る業務人・時間数)

$$= (\text{実施設計に係る業務人・時間数}) \times 0.21$$

$$= (62.0 + 20.3 + 91.8) \times 0.21$$

$$= 174.1 \times 0.21$$

$$= 36.5 \text{ [人・時間]}$$

積算業務の一部を委託する場合の業務人・時間数の算定

(積算業務の一部を委託する場合の業務人・時間数)

$$= (\text{積算業務に係る業務人・時間数} \times (\text{積算業務に係る業務細分率} [\ast a]))$$

$$= 36.5 \times (0.51 + 0.18 + 0.19 + 0.12)$$

$$= 36.5 \times 1.00$$

$$= 36.5 \text{ [人・時間]}$$

[※a] 積算業務に係る業務細分率の内訳

0.51 : 積算数量算出書の作成

0.18 : 単価作成資料の作成

0.19 : 見積収集

0.12 : 見積検討資料の作成

業務内容の実情に応じた業務人・時間数の算定

$$\begin{array}{ll} \cdot \text{アスベスト分析 ①検体採取 (壁1+天井1)} \times 12 \text{室} & (12 \text{ [人・時間]}) \\ \text{計} & 12 \text{ [人・時間]} \end{array}$$

追加業務に係る業務人・時間数

$$= (\text{積算業務の一部を委託する場合の業務人・時間数}) + (\text{業務内容の実情に応じた業務人・時間数})$$

$$= 36.5 \text{ [人・時間]} + 12 \text{ [人・時間]}$$

$$= 48.5 \text{ [人・時間]}$$

※1 ① 直接人件費の数量について

$$(\text{業務人・時間数}) = (\text{一般業務に係る業務人・時間数}) + (\text{追加業務に係る業務人・時間数})$$

$$= 174.1 \text{ [人・時間]} + 48.5 \text{ [人・時間]}$$

$$= 222.6 \text{ [人・時間]}$$

・一般業務に係る業務人・時間数の算定は別紙1を参照。

・追加業務に係る業務人・時間数の算定は別紙2を参照。

$$(\text{業務人・日数}) = (\text{業務人・時間数}) \div 8 \text{ [時間]}$$

$$= 222.6 \text{ [人・時間]} \div 8 \text{ [時間]}$$

$$= 27.8 \text{ [人・日]} \text{ 小数点以下第2位切り捨て}$$

$$\boxed{27.8 \text{ [人・日]}} \times \boxed{\text{技師(C)}} = \boxed{} \text{ 円}$$

直接人件費 設計業務